



播磨地方の海の玄関口

姫路港は瀬戸内海の東部、播磨地域の中央部の姫路市臨海部に位置する国際拠点港湾で、港湾区域は、東西約18kmに渡り、面積約7,700haを有しており、隣接する重要港湾東播磨港とともに、工業港として、我が国の経済に重要な役割を果たしています。

姫路港は、旧くは、瀬戸内海の交通の要衝として、城下町「姫路」を支える港として発展してきましたが、大きく発展したのは戦後であり、公共岸壁の整備と併せ、工場などの立地によって専用施設の整備が進められました。また、本港は、近畿のエネルギーの供給基地でもあり、発電所・LNG基地施設等が立地しています。

野田川の河口に開けた飾磨港（現姫路港（飾磨地区））は旧くは、「思賀麻江」と称し、瀬戸内海を往来する船はもとより、遣唐使の船も碇泊して賑わいました。西暦985年花山天皇行幸のおり「飾万津」と改称され、その後約1千年間航路の要衝として隆盛を極めました。

飾磨江は

漕ぎ過ぎぬらし

天伝う

日笠の浦に

波立てり見ゆ

〔万葉集、巻七〕

ACCESS

●公共交通機関をご利用の場合

JR姫路駅・山陽電鉄姫路駅から神姫バス「姫路港行き」（駅北1番のりば）約20分

山陽電鉄飾磨駅下車、徒歩5分。「飾磨工業高校前」から神姫バス「姫路港行き」約10分

●お車をご利用の場合

姫路バイパス中地ランプ出口を南へ約4.1km



■開館時間

10:00~16:00

■休館日

火曜日（火曜日が休日にあたるときはその翌日）

年末年始（12月28日~1月5日）

■入館料

無料

■駐車

駐車場はありませんので、周辺有料駐車場をご利用ください。

姫路 みなとミュージアム

~ Himeji Port Museum ~



〒672-8063 姫路市飾磨区須加 294 番地
(姫路ポートセンター2階)
TEL 079-234-7302